

和歌山縣報

第千二百二十二號

明治四十四年十一月十二日

○縣令

○和歌山縣令第五十三號

明治二十九年九月縣令第四十三號乘合馬車取締規則中左ノ通改正ス

明治四十四年十一月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

第十二條 第一號ニ左ノ但書ヲ追加ス

但特別ノ構造ニ依リ所轄警察官署ニ於テ危險ノ慮^慮ナシト認メタルトキハ本號ノ制限ニ據ラサル

コトヲ得

○和歌山縣令第五十四號

左記町村ニ於ケル汚物ノ掃除搬出處分ニ關シテハ明治三十三年三月法律第三十一號汚物掃除法ヲ準用ス

本令ハ明治四十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年十一月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

一海草郡

和歌浦町、黒江町、日方町、加太町大字加太、大字深山中ノ島村、湊村大字今福、大字湊ノ内小字砂

十一月十八日 正
吉原ノ誤植

山全葭原

一那賀郡

粉河町大字粉河

一伊都郡

橋本町大字橋本、大字東家、大字古佐田、高野口町大字名倉、大字大野ノ内大和道務應其村大字名古曾ノ内小字浦ノ段

一有田郡

湯淺町大字湯淺

一日高郡

御坊町

一西牟婁郡

田邊町、西ノ谷村ノ内熊野街道筋

一東牟婁郡

新宮町、但字廣角、字永山、字下熊野地ヲ除ク

○和歌山縣令第五十五號

明治四十四年十一月縣令第五十四號汚物掃除法準用ノ町村ニ掃除巡視ヲ置キ其ノ定員ヲ東牟婁郡新宮町ハ二人トシ其ノ他ハ一人トス全巡視ニ關シテハ明治三十三年 令第二十三號掃除監督長、掃除監督、掃除巡視俸給規程全年^三月全第二十四號掃除巡視採用規則全年^五月全第四十三號掃除巡視服務規律ヲ準用ス

明治四十四年十一月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

○ 告 示

○和歌山縣告示第三百八十九號

兵庫縣養父郡大藏村ニ於テ客月二十八日和種化牛一頭氣腫疽ニ罹リ翌二十九日斃死セシ旨通知アリ

明治四十四年十一月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第三百九十號

那賀郡川原村役場位置ハ今般大字野上百十八番地ニ變更セリ

明治四十四年十一月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

○ 辭 令

○明治四十四年十一月十日

任和歌山縣海草郡視學

有田郡視學 村井德太郎

給五級俸

任和歌山縣有田郡視學

日高郡視學 山本龍三

給六級俸

任和歌山縣日高郡視學

東牟婁郡天滿尋常高等小學校訓導兼校長 關谷善雄

給六級俸

任和歌山縣東牟婁郡視學

給五級俸

任和歌山縣那賀郡視學

給六級俸

那賀郡視學

木野忠次郎

東牟婁郡視學

久保嘉七

○町村吏員ノ異動

○明治四十四年十一月九日認可

伊都郡富貴村長
有田那津木村長

中元房太郎
森兵四郎

○觀象

自十一月七日至十一月九日氣象

(和歌山測候所觀測)

種目	十一月七日		十一月八日		十一月九日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六六・九	七六〇・七	七六六・九	七六四・〇	七六二・四	七六四・二
平均氣溫	一二度一	一三度八	一二度一	一二度五	一五度二	一〇度九
最高氣溫	一八度四	一七度五	一八度四	一七度七	二〇度六	一四度四
最低氣溫	六度九	一一度三	六度九	七度三	一一度七	六度九
最多風向	北東	西北西	北西	北	北西	北東
平均風力	三米二	四米三	二米五	二米八	二米二	二米九
天氣	晴	晴	晴	晴	晴	曇
降水量					二・二	
記事雜象					曉間降雨	